

(3) フランス

国名・都市名	フランス・パリ	交通機関	自転車
<p>概要</p>	<p>・パリの自転車通行環境整備は 2010 年までの予定で実施されている。自転車通行空間の整備延長は 1997 年に 109.9km であったのに対し 2006 年には 370.9km に達している。一方自転車の交通量は同じ期間に 1.63 倍に増加している。</p> <p>・通行空間整備の方法：自転車レーン、一方通行逆行、バスレーンの共用、自転車道など</p> <p>・施策は APUR（パリ都市計画研究所）によって作成された基本計画に沿っている。基本計画は 2001 年までに既存環境の診断を行い、それに基づき既存設備の改良や自転車道ネットワークの延伸を提案している。</p> <p>・自転車通行空間整備には含まれていないが、一般にゾーン 30 と呼ばれる、車両の制限速度を 30km/h とし歩行者優遇を徹底した地区は、自転車もまた優遇された空間である。パリでも quartier vert（緑地区）という名で普及している。また Paris Respire(パリの息吹)と呼ばれる、休日の歩行者・自転車・ローラー天国が現在 14 箇所で行われている。</p>		
	<div data-bbox="657 1066 1241 1473" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="571 1496 1318 1529">図 フランス パリ市 バス専用レーンと兼用の自転車レーン²⁾</p> <div data-bbox="657 1547 1241 1973" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="571 1989 1318 2022">図 フランス ナント市 狭い道路における自転車通行スペース²⁾</p>		

出典	<ol style="list-style-type: none">1) 多田 弘・竹内 伝史「パリ市の交通政策にみる自転車通行空間創出の試み 『土木計画学研究発表会春大会』（2008年）2) 社会資本整備審議会都市計画・歴史的風土分科会 都市計画部会都市交通 ・市街地整備小委員会「地区交通のあり方」
----	--